

大阪市におけるこどもの貧困対策の効果検証

平成30年3月に策定した「大阪市こどもの貧困対策推進計画」では、28の計画指標を設定し、計画の進捗状況を把握することとしている。

今年度は計画策定より5年目を迎えることから、この計画指標の経年変化を基に、これまで行ってきた本市のこどもの貧困対策の取組みの効果検証を行い、今後、重点的に取り組む施策を検討する。

I 本市におけるこどもの貧困対策の進め方

平成28年に
大阪市子どもの生活に
関する実態調査を実施

こどもの貧困対策推進計画における基本理念

すべての子どもや青少年が、その生まれ育った環境に関わらず、自らの未来に希望を持って何事にも前向きに取り組み成長し、他者とともに社会の一員として自立して活躍できる社会を、大阪のまちの力を結集して実現する。

「28の計画指標」
に大きく影響を
及ぼす事業

42事業

(令和4年4月1日現在)

重視する視点

実態調査において確認された課題等に基づき、次に掲げる六つの視点を重視して、こどもの貧困対策を推進する。

(1)子どもや青少年の生きる力の育成

(2)切れ目ない支援の推進

(3)ひとり親世帯への支援の充実

(4)若年で親となった世帯への支援の充実

(5)社会的養護における自立支援の充実

(6)社会全体で取組を推進

取組みを行った結果、大阪市こどもの貧困対策推進計画の基本理念に、子どもを取り巻く環境が近づいているかをこどもの発育や重大な課題別に項目を定めた「28の計画指標」の経年変化を見ることで確認する。

Ⅱ こどもの貧困対策推進計画における28の計画指標

区分	番号	指標
妊娠期	1	妊娠11週以内の妊娠届出率
乳幼児期	2	3か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の平均受診率
	3	就学前教育カリキュラムでの「知・徳・体」の育ちについてのアンケートにおいて、肯定的に回答する市立幼稚園・保育所の保護者の割合
小学生	4	「自分にはよいところがあると思いますか」に対して肯定的に回答する児童の割合
	5	普段、学校の授業以外でまったく勉強しない児童の割合
	6	不登校の割合
	7	朝食を毎日食べている児童の割合
中学生	8	「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」に対して肯定的に回答する児童の割合
	9	「自分にはよいところがあると思いますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合
	10	「将来の夢や目標を持っていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合
	11	普段、学校の授業以外でまったく勉強しない生徒の割合
	12	不登校の割合
	13	朝食を毎日食べている生徒の割合
	14	生活保護世帯に属するこどもの高等学校等進学率

区分	番号	指標
中学生	15	生活保護世帯に属するこどもの就職率（中学校卒業後）
	16	児童養護施設のこどもの高等学校等進学率
	17	児童養護施設のこどもの就職率（中学校卒業後）
	18	「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合
高校生	19	生活保護世帯に属するこどもの大学等進学率
	20	生活保護世帯に属するこどもの就職率（高等学校卒業後）
	21	生活保護世帯に属するこどもの高等学校等中退率
	22	児童養護施設のこどもの進学率（高等学校卒業後）
	23	児童養護施設のこどもの就職率（高等学校卒業後）
	24	ひとり親家庭等就業・自立支援センターで求職登録した方及び生活保護受給者等就労自立促進事業で支援した方の就職率
ひとり親	25	養育費の確保支援事業による離婚・養育費に関する専門相談の満足度
	26	こどもの貧困問題について関心がある市民の割合
社会全体	27	大阪市子どもサポートネットで支援につないだ割合
	28	里親委託率

Ⅲ こどもの貧困対策の振り返り手法について

28の計画指標の経年変化をみると、次の3つの区分に分かれている。

- ① 好転がみられる若しくは高いレベルで数値が横ばいの指標
- ② 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響がみられる指標
- ③ 当初より好転がみられない指標

具体の指標番号

◆ 好転がみられる若しくは高いレベルで数値が横ばいの指標

⇒ 指標番号 (No 1・3・4・9・11・14・15・16・17・19・20・22・25・28)

◆ 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響がみられる指標

⇒ 指標番号 (No 2・5・7・8・10・13・18・23・24・26・27)

◆ 当初より好転がみられない指標

⇒ 指標番号 (No 6・12・21)

区分① 好転がみられる若しくは高いレベルで数値が横ばいの指標

指標番号：No 1

・妊娠11週以内の妊娠届出率

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	93.9%	94.9%	95.0%	95.7%	96.4%
評価	—	○	○	○	○

施策区分：施策2 関連事業番号：19

事業名：妊産婦健康診査

事業内容：妊婦検診14回の公費負担

産婦検診の公費負担 等の実施

指標番号：No 3

・就学前教育カリキュラムでの「知・徳・体」の育ちについてのアンケートにおいて、肯定的に回答する市立幼稚園・保育所の保護者の割合

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	93.2%	93.2%	91.8%	92.2%	92.7%
評価	—	○	△	△	△

施策区分：施策1 関連事業番号：1

事業名：就学前教育カリキュラムの普及・啓発

事業内容：改訂した就学前教育カリキュラムの就学前施設への普及にくわえ、小学校との組織的な連携により就学前教育の取組の充実を図る

指標番号：No 4

・「自分にはよいところがあると思いますか」に対して肯定的に回答する児童の割合（小学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	72.9%	74.7%	—	73.0%	76.7%
評価	—	○	—	○	○

施策区分：施策1 関連事業番号：3

事業名：学校力UP支援事業

事業内容：全国学力・学習状況調査等において、継続して学力等の課題を有する学校に対して、重点的な支援を実施

指標番号：No 9

・「自分にはよいところがあると思いますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合（中学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	65.6%	67.4%	—	72.5%	76.0%
評価	—	○	—	○	○

施策区分：施策1 関連事業番号：8

事業名：スクールカウンセラーの活用

事業内容：中学校に配置しているスクールカウンセラーが、校区内のこども・保護者の相談に応じる

※複数の区において、重点予算により関連事業を実施

区分① 好転がみられる若しくは高いレベルで数値が横ばいの指標

指標番号：No14

・生活保護世帯に属するこどもの高等学校等進学率（中学生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	95.13%	97.01%	95.47%	96.28%	96.07%
評価	—	○	○	○	○

指標番号：No15

・生活保護世帯に属するこどもの就職率（中学校卒業後）（中学生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	0.64%	1.19%	1.05%	0.60%	0.70%
評価	—	○	○	△	○

指標番号：No19

・生活保護世帯に属するこどもの大学等進学率（高校生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	42.32%	43.54%	45.96%	46.45%	45.04%
評価	—	○	○	○	○

指標番号：No20

・生活保護世帯に属するこどもの就職率（高等学校卒業後）（高校生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	40.27%	42.88%	44.48%	40.33%	43.13%
評価	—	○	○	○	○

施策区分：施策1 関連事業番号：5

事業名：塾代助成事業

事業内容：子育て世帯の経済的負担の軽減と子ども達の学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供するため、学校外教育にかかる費用を公費負担

施策区分：施策1 関連事業番号：7

事業名：子ども自立アシスト事業

事業内容：中学生等がいる家庭に専門的知識を有する相談員を派遣し、家庭が抱える課題についてアセスメントを行い、高校進学等に向けたカウンセリングによる個別支援の実施

施策区分：施策1 関連事業番号：8

事業名：スクールカウンセラーの活用

事業内容：4ページ参照

施策区分：施策1 関連事業番号：12

事業名：進路選択支援事業

事業内容：進学を希望する生徒たちが、経済的な理由で進学を断念することがないように、また、自らが進路を主体的に選択できるように、奨学金制度の情報提供や相談に対する助言援助を実施

※複数の区において、重点予算により関連事業を実施

区分① 好転がみられる若しくは高いレベルで数値が横ばいの指標

指標番号：No16

・児童養護施設のこどもの高等学校等進学率（中学生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	93.75%	100%	100%	100%	100%
評価	—	○	○	○	○

指標番号：No17

・児童養護施設のこどもの就職率（中学校卒業後）（中学生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	0%	0%	0%	0%	0%
評価	—	○	○	○	○

指標番号：No22

・児童養護施設のこどもの進学率（高等学校卒業後）（高校生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	27.9%	31.11%	28.57%	36.36%	49.09%
評価	—	○	○	○	○

指標番号：No23

・児童養護施設のこどもの就職率（高等学校卒業後）（高校生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	60.46%	66.67%	71.43%	63.64%	40.0%
評価	—	○	○	○	×

施策区分：施策1 関連事業番号：12

事業名：進路選択支援事業

事業内容：5ページ参照

施策区分：施策4 関連事業番号：38

事業名：施設退所児童等社会生活・就労支援事業

事業内容：児童養護施設等退所予定児童や退所した児童が社会生活への適用を容易にするための指導助言の実施

施策区分：施策4 関連事業番号：41

事業名：社会的養護継続支援事業

事業内容：施設等の措置解除後も特に支援の必要性が高い者に原則22歳の年度末まで施設において居住の場を確保し、居住費、生活費等を支給

施策区分：施策4 関連事業番号：42

事業名：就学者自立支援事業

事業内容：社会的自立支援の促進のため、大学等に就学中の自立支援ホーム入所者について、20歳到達後原則22歳の年度末までの間、居住、居住費、生活費等を支給

区分① 好転がみられる若しくは高いレベルで数値が横ばいの指標

指標番号：No11

・普段、学校の授業以外でまったく勉強しない生徒の割合（中学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	11.4%	9.1%	—	7.0%	9.1%
評価	—	○	—	○	○

施策区分：施策1 関連事業番号：2

事業名：学校力UPベース事業

事業内容：各小中学校における児童生徒の習熟度の程度に応じ
少人数授業等の充実を図る

※複数の区において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No25

・養育費の確保支援事業による離婚・養育費に関する専門相談の満足度

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	98.0%	97.4%	96.6%	96.04%	93.9%
評価	—	△	△	△	△

施策区分：施策4 関連事業番号：40

事業名：養育費確保のトータルサポート事業

事業内容：ひとり親等の養育費の取り決め内容の債務名義化を促進し、継続した履行確保を図ることを目的に、情報提供や弁護士による無料相談、家庭裁判所等への同行支援、公正証書等作成費、養育費の保証費用を補助する等、総合的な支援を実施

※局において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No28

・里親委託率

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	14.6%	16.7	17.2	19.3	20.7
評価	—	○	○	○	○

施策区分：施策2 関連事業番号：24

事業名：里親委託推進

事業内容：家庭での養育が困難なこどもの社会的養護として、家庭と同様の養育環境である里親委託を推進するために、里親制度の普及と里親への支援体制の整備

区分② 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響がみられる指標

指標番号：No 2

・3か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の平均受診率

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	95.3%	96.1%	95.8%	92.1%	95.1%
評価	—	○	○	△	△

施策区分：施策2 関連事業番号：21

事業名：3ヶ月児・1歳6ヶ月児・3歳児健康診査

事業内容：各区保健福祉センターにおいて、乳幼児の疾病及び
 発育・発達等の問題の早期発見と予防を目的に、必要
 な健康診査及び保健指導を実施

指標番号：No 5

・普段、学校の授業以外でまったく勉強しない児童の割合（小学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	7.5%	6.9%	—	8.9%	11.1%
評価	—	○	—	×	×

施策区分：施策1 関連事業番号：2

事業名：学校力UPベース事業

事業内容：各小中学校における児童生徒の習熟度の程度に応じ
 少人数授業等の充実を図る

※複数の区において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No 7

・朝食を毎日食べている児童の割合（小学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	82.5%	83.0%	—	81.9%	81.5%
評価	—	○	—	△	△

施策区分：施策2 関連事業番号：18

事業名：学校における食育の推進

事業内容：全小・中学校が各学校の計画に基づき食育の取組みが
 実施されるよう、優れた教育実践の普及や、実施に
 課題がある学校に重点化して支援を実施

※区において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No13

・朝食を毎日食べている生徒の割合（中学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	77.5%	76.1%	—	74.9%	75.3%
評価	—	△	—	△	△

区分② 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響がみられる指標

指標番号：No10

・「将来の夢や目標を持っていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合（中学生）

年度	基準値	R1	R2	R3	R4
数値	66.2%	66.1%	—	65%	63.9%
評価	—	△	—	△	△

施策区分：施策3 関連事業番号：14

事業名：キャリア教育推進事業

事業内容：こどもや青少年のしっかりとした勤労観や職業観を育むため、経済団体や企業、地域等と連携し、発達段階に応じた系統的・継続的なキャリア教育を推進

※複数の区において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No8

・「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」に対して肯定的に回答する児童の割合（小学生）

年度	基準値	H30	R1-R3	R4
数値	36.2%	35.2%	—	27.2%
評価	—	△	—	×

指標番号：No18

・「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合（中学生）

年度	基準値	H30	R1-R3	R4
数値	19.4%	21.4%	—	19.0%
評価	—	○	—	△

施策区分：施策3 関連事業番号：29

事業名：学校元気アップ地域本部事業

事業内容：市内すべての中学校区に、様々な地域人材や社会資源を生かして、学校・家庭・地域の組織的な連携のもと、生徒の生活習慣の確立や学力向上など学校課題の解消に向け、放課後等の自主学習支援など学校教育の支援活動を進める。

区分② 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響がみられる指標

指標番号：No24

・ひとり親家庭等就業・自立支援センターで求職登録した方及び生活保護受給者等就労自立促進事業で支援した方の就職率

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	52.8%	50.0%	46.3%	36.4%	50.5%
評価	—	△	×	×	△

施策区分：施策2・4 関連事業番号：35

事業名：ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業

事業内容：ひとり親家庭及び寡婦からの就業に関する相談に応じ、必要なカウンセリングや就業支援講習会の実施、就業情報の提供等、一貫した就業支援サービス等を提供

施策区分：施策2・4 関連事業番号：37

事業名：ひとり親家庭専門学校等受験対策事業

事業内容：資格取得を目的とする養成機関への入学のサポートを必要とするひとり親家庭の親を対象に、予備校の費用を補助、又は受験対策の講座を開設

※局において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No26

・こどもの貧困問題について関心がある市民の割合

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	66.6%	68.2%	43.6%	29.4%	29.6%
評価	—	○	×	×	×

施策区分：施策3 関連事業番号：34

事業名：こども支援ネットワーク事業

事業内容：地域でこどもの貧困などの課題解決に取り組む団体や、企業、社会福祉施設等が参加するネットワークを構築し、地域における取組の活性化と社会全体でこどもを育む機運の醸成を図る

※局において、重点予算により関連事業を実施

指標番号：No27

・大阪市こどもサポートネットで支援につないだ割合

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	70.2%	70.2%	73.5%	53.1%	50.3%
評価	—	○	○	×	×

施策区分：施策3 関連事業番号：33

事業名：大阪市こどもサポートネットの構築

事業内容：課題を抱える支援の必要なこどもや世帯を学校園において、担任等の気づきにより発見し、区役所等の適切な支援につなぐ仕組みを構築し、適切な支援先や支援制度の利用につなぐ

※局において、重点予算により関連事業を実施

区分③ 当初より好転がみられない指標

指標番号：No 6

・不登校の割合（小学生）

年度	基準値	H29	H30	R1	R2
数値	0.66%	0.72%	0.89%	0.9%	1.19%
評価	—	×	×	×	×

指標番号：No12

・不登校の割合（中学生）

年度	基準値	H29	H30	R1	R2
数値	4.93%	5.14%	5.28%	6.11%	6.48%
評価	—	△	×	×	×

指標番号：No21

・生活保護世帯に属する子どもの高等学校等中退率（高校生）

年度	基準値	H30	R1	R2	R3
数値	3.84%	4.13%	4.73%	5.07%	3.91%
評価	—	×	×	×	△

施策区分：施策1 関連事業番号：9

事業名：スクールソーシャルワーカーの活用

事業内容：令和2年度より、こどもサポートネットSSWと一元化にともない、緊急事案に係る派遣等の支援を行う

施策区分：施策1 関連事業番号：11

事業名：不登校等子どもにかかる相談体制の充実

事業内容：子どもや保護者のニーズに応じ、中央こども相談センターでの来所相談とともにサテライトでの出張相談を行い、問題の未然防止や早期発見、早期解決のため、子どもや保護者に助言する

※複数の区において、重点予算により関連事業を実施

施策区分：施策1・4 関連事業番号：10

事業名：高等学校中途退学防止に向けた体制の充実

事業内容：スクールソーシャルワーカー（SSW）を配置し、高校生活を続けていくことに不安を感じている生徒に対し、SSWがカウンセリング等を通じて高校生活に対する支援等を実施

施策区分：施策1・4 関連事業番号：30

事業名：高校中退者への支援策

事業内容：若者自立支援事業（コネクションズおおさか）と学校が連携し、既存の取組みを活用して、市立高等学校で出前セミナーの実施や、市立高等学校全校を対象に、支援の隙間に陥る可能性のある中途退学予定者や中途退学者への支援を充実

※局において、重点予算により関連事業を実施